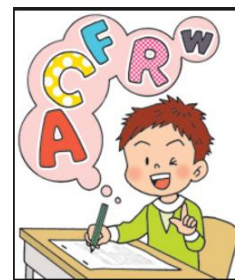


特別講座「小学校英語のワークショップ」

「**タスクを使った英語授業：聞く・話すから読む・書く活動へ**」

小学校英語が2020年から正式に導入されることとなりましたが、現場の小学校の先生方からは「何をしたいのかわからない」「イメージがわからない」といった声が多く聞かれます。英語は『楽しいだけではないコミュニケーション活動』と位置付けるべきでしょう。そのためにはまず、系統的な組み立てをしなくてはなりません。そのヒントとなるようなワークショップです。



日時	2017年8月9日(水) 10:00-12:00, 13:15-15:15 昼食として幕の内弁当(1,000円相当)を500円で用意できます。(要予約)
場所	名古屋外国語大学3号館2階 322教室
対象	名古屋市、長久手市、日進市の小学校教員(30~40名)
参加費	無料
講師	矢後智子(名古屋外国語大学 外国語学部英語教育学科 講師) 2003年より英語活動アシスタント・アドバイザーとして名古屋市内の小学校で勤務(現在に至る)。2010年より名古屋外国語大学で児童英語教授法を担当。2017年より名古屋外国語大学外国語学部英語教育学科講師。
概要	< 10:00-12:00 > 新学習指導要領にある「外国語活動(3・4年)」と「外国語科(5年・6年)」の目標及び学習内容の概要の説明。 コミュニケーション活動を含んだlistening, speaking活動の模擬授業 < 13:15-15:15 > Listening, speakingからreading, writingへ発展させた活動の模擬授業 質疑応答
申し込み方法	別紙に記入し、ファックスで7月31日までにお申し込みください。(人数が超過した場合はお断りする場合があります。)
問い合わせ先	名古屋外国語大学 英語教員ワークショップ chiha143@nufs.ac.jp (杉浦) Tel: 0561-75-2044(杉浦)、0561-75-1722(庶務課)

名古屋外国語大学では現在、英語教員を対象にした「英語教員ワークショップ」を毎月開催しています。詳細はホームページ<http://www.nufs.ac.jp/workshop/news/index.html>をご覧ください。